

# 隔離ほ場のユーカリ(非組換え体)に花芽が着きました

ユーカリの花芽



~ 2007年8月23日 ~

8月23日に隔離ほ場栽培試験中の非組換えユーカリ2本に花芽が形成されていることを確認しました。直ちに栽培中の全42本のユーカリについて花芽の存在を確認したところ、新たに1個体(非組換え)でも確認されました。

本栽培試験は下図のようなデザインにより植栽が行われています。周辺に緩衝用の非組換え体を1周(22本)配置し、内部に組換え体3系統、非組換え体1系統を4×5配置(計20本)で植栽されています。今回、花芽が確認された個体は○で囲った(下図)3個体で、全て緩衝用非組換え体でした。本試験は外周の緩衝用非組換え22本を含んで申請がなされています。そのため、植栽中の全てのユーカリが試験申請の使用規定に従って栽培される必要があります。

本ユーカリの隔離ほ場栽培試験(第一種使用)については、

- ・ 花芽を切除し開花させない
- ・ 防風網により枝の飛散を防止する

という項目が使用規定(<http://www.bch.biodic.go.jp/>)に定められており、非組換え体であったとしても使用規定に反することが出来ません。そのため、

8月23日に花芽の切除を行いました。また8月後半から降雨があり、再び生育が盛んになり始めたため(8/3の写真参照)、ネット内に収まるよう

8月24日に全てのユーカリについて高さを2M弱に切り揃えました(8/28の写真参照)。

利用区画

N: 非組換え体、A, B, Cそれぞれ異なる遺伝子組換え体

N	N	N	N	N	N
N	A	B	C	N	N
N	C	A	N	B	N
N	B	N	A	C	N
N	N	A	C	B	N
N	A	C	B	N	N
N	N	N	N	N	N





~ 2007年8月 3日 ~



~ 2007年8月28日 ~